DXHR SEC-AI 研修コースカリキュラム	
研修内容	
主催元	DXHR株式会社
コース	ChatGPT for Special Curriculum
対象	業種・職種を横断した業務を行われている方
日程・時間数	2.5時間×5回 (合計学習時間：12.5時間)
研修場所	オンライン
受講費用	定価：大手企業(1名から)400,000円(税込)
受講日	
受講レベル	ChatGPTを業務で利用はしているが、より業務での利活用を深く学ぶ
学習目標	・ChatGPTをはじめとする生成AIの基本を改めて理解することができる ・ChatGPTの基本のアクティビティを使用できる ・プログラミング業務にChatGPTやGithubCopilotを活用することができる
メンバー	4名（うちマネージャー１名）

研修カリキュラム

回数	時間	レベル	※ ご要望、時間配分、レベル、進捗状況で以下内容をベースとして選択することが可能です。			
1	2.5 時間	応用	学習	**ChatGPTでの企画書作成** ・生成AIを活用したサービスを知る ・提案資料や、プレゼン資料の作成方法を学ぶ ・報告書や議事録などの文書生成方法を学ぶ	実践	**・アンケート自動生成ワークショップ：** アンケートの作成から、アンケート結果の分析を行う **・企画書、提案書の自動作成ワークショップ** 新規事業や新商品の企画提案書の草案から分析を行う **・ブランド戦略立案ワークショップ：** ブランドアイデンティティやポジショニングの検討
2	2.5 時間	応用	学習	**AIプロジェクトマネジメント** ・ AIプロジェクトのスコーピング ・AIプロジェクトのリスク管理 ・AIプロジェクトの進行管理	実践	**・AIプロジェクトスコーピングワークショップ：** プロジェクトのスコープを定義し、関連するタスクをリストアップする **・ AIプロジェクトリスク管理ワークショップ：** ChatGPTを活用してプロジェクトリスクを特定し、リスク対策を計画する方法 **・AIプロジェクト進行管理ワークショップ：** ChatGPTを活用してプロジェクトの進行状況を管理し、遅延が発生した場合の対策を考える方法
3	2.5 時間	基礎	学習	**ChatGPT × エンジニアリング基礎** ・エンジニアリングにおけるGPTの得意不得意まとめ ・トークンの考え方 ・エンジニアリングでGPTを利用する上でのフローと注意 ・システム設計にChatGPTを活用する	実践	**・技術選定：** 企画書から適切な言語・ワークフローを導き出す **・GoogleColab環境の用意と動作チェック：** 動くコード・動かし方、修正方法を学ぶ **・コーディングレビュー：** 変数名・関数名を修正させる
4	2.5 時間	応用	学習	**ChatGPT × エンジニアリング応用** ・適切なプロンプト ・ChatGPTとGitHub Copilotを活用して自動コーディング ・できるだけコードを修正しないようするためのコツ ・コードの実行を行うようなプロンプトの学習 ・エラーが起きたときはそのコードを修正するプロンプトの学習 ・リファクタリング活用	実践	**・設計活用：** ドキュメンテーション作成 **・ChatGPTでのプログラムを深める：** エラーが出るJavaScriptのサンプルコードを提示 **・テストで活用する：** コードからテストコードを生成する **・ モダンフロントエンド実習** JavaScript -> TypeScirptへの変更など **・ リファクタリングで活用する** 関数の分割、変数名、関数名の改善、重複の削除 ソースコードコメント追加、セキュリティ脆弱性チェック 例外処理の改善、論理完全性のチェック
5	2.5 時間	応用	学習	**LLMを使った開発** ・Embedings(埋め込み)とは ・Fine-Tuning(微調整)とは ・プロンプトインジェクション例と対策 ・ベクトルDBと代表例 ・ReAct、LangChain、Whisperとは ・GPTのFunction callingの活用 ・Azure Open AIの特徴とメリット、デメリット ・Azure Cognitive Servicesと、関連サービス ・代表的なアーキテクチャと解説	実践	**・LangChain実践** GoogleColab環境上で、LangChainを活用してPDFファイルを読み込ませて会話 **・Whisper実践** GoogleColab環境上で、Whisperを活用して音声ファイルを文字起こしする **・Function calling実践** Function callingで自分のスケジュールを呼び出してみる